

JCIで描く未来のまち

MORIKADO JC



一般社団法人 枚方青年会議所 理事長
松下 明夫

まちの歴史をふりかえる

多様性を尊重するために必要なこと

例会・事業報告・案内



Junior Chamber International Japan
MORIGUCHI KADOMA

Vol.8





理事長コラム

一般社団法人 守口門真青年会議所 2022年度
第18代理事長 竹内 太司朗

多様性を尊重するために必要なこと

酷暑の候ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は一般社団法人 守口門真青年会議所に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、突然ですが、昨今、「多様性」という言葉をよく耳にします。私も先日、青年会議所が主催する教育についてのフォーラムに参加しましたが、そこでも「多様化する不登校の子ども達の今を考える」と題したものでした。私自身も理事長所信として「多様性を尊重する」という言葉を使っています。

「多様性」を認めることについては、素晴らしい考えだとは思いますが、一方で不安な部分もあります。もちろん、そうならないだろうと願っていますが、「多様性」が「何でもあり」になってしまわないかと心配しております。「多様性」を認め合うことが「何でもあり」にならないためには、ルールを守ることが必要です。私は次のような挨拶をしたことがあります。「どうしても急ぐ理由があり、道路交通法を守らずスピードを出して急いで帰った。これは運転手の致し方ない理由があったから、価値観を理解した上で、多様性を尊重し認めるべきか」というものでした。当然答えはノーです。

少し話は逸れますが、学校の体罰が禁止になり、生徒が教師を挑発し「殴れないだろ？殴ってみろよ！」という動画を観た記憶を思い出します。体罰は絶対にあってはならないと理解しながらも、残念ながら、ある一つの正義が生まれようとしている時には必ず悪が生まれるような気がします。

やはり、お互いの価値観を認め、多様性を尊重するためには、ルールが必要です。色々学んでいると、社是や規則、家訓（家の中のルール）などがないと、多様性を認めるが故に、崩壊に進んでしまうという意見もあるようです。

青年会議所が考える是の一つは、「明るい豊かなまちの創造」です。この是を守り、多様性を尊重し理解し合いながら、今後とも邁進してまいりますので、変わらぬご支援、ご指導の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

まちの歴史をふりかえる

かどまっぷ

大阪モノレールの門真市駅に本誌等を置いている「かどまっぷ」があります。

「かどまっぷ」は1997年の門真青年会議所創立25周年当時、同年に大阪モノレール門真市駅が誕生した際に寄贈されたものです。

1997年から25年が経ち、門真市の街並みも変化しているので、設置年度の田伏歴代理事長のご厚意により「かどまっぷ」の地図を最新のものに変更して頂きました。

守口市、門真市ともにこの25年で、大きく街並みが変わってきました。新たな価値を創造するためには過去の街並みや歴史を今一度振り返ってみることも、おもしろいかもしれません。

「かどまっぷ」には今後も広報誌だけではなく、青年会議所が企画する事業等のチラシも設置していきますので、ご確認ください。

新旧かどまっぷ

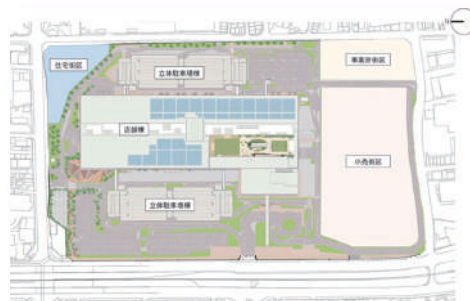


わたしたちのまちのこれから

・大阪モノレール門真市駅から東大阪の瓜生堂まで南伸を予定しております！
(2029年開業目標) 新たに4路線(大阪メトロ長堀鶴見緑地線・JR片町線(学研都市線)・近鉄けいはんな線・近鉄奈良線)と結節し、現在の営業区間と合わせて在来鉄道10路線とのネットワークの形成が見込まれます。



・松生町の旧パナソニック工場跡地に、大型商業施設「ららぽーと」が2023年春(予定)に、コストコが2023年夏以降(予定)に開業します！ららぽーとを核に、コストコ、ガソリンスタンド、分譲マンション、門真市に本社を置く東和薬品株式会社の事業所が整備される計画です。





議長 神田 悠

松下 明夫

JCで描く未来のまち 理事長・特別会議対談

竹内 太司朗 × 枚方青年会議所 理事長 × 未来地域∞創造確立会議

大阪ブロック大会を通じて変わるもの

神田…枚方青年会議所さんが2024年度のブロック大会開催地として決定しましたが、大会を通じて、どのようにまちが変わると思いますか？

松下…今年、枚方青年会議所が創立60周年を迎えるにあたり、2024年は65周年に向けての中間期になります。対内的に人財育成の場となりますので、そこが一番大事だと思っています。まちについては、我々青年会議所がどうなっ

てほしいか、どう変えていくかというところは、まずは枚方ブランドを守っていくということがあります。枚方として、どのようなまちになってほしいかという点、10年前から僕たちが掲げていることでもありますが、市民の方それぞれに当事者意識をもっていただき、まち全体が自分事と捉えてほしいと思っています。そこが一番です。またそういったメンバーが増えてほしいとも思っています。そうすると

自ずとまちの姿も変わってくると思います。

神田…能動的な市民の方が増え

ることでもまちも活気づいていくということですね。

松下…そうですね。行政関係でもまちの開発に關しては我々が触れるところではありませんが、そこも含めてまちも変わってほしいと思います。例えば、選挙に行く、投票に行くというのがまさにそうですが、意識一つで変わっていくと思いますので、その意識部分を変革していきたいと思っております。

守口市門真市でも開催したい

神田…なるほど。北河内担当は次が2024年でその次は2028年なんです、その2028年は守口市門真青年会議所が開催地で出来たらという話をメンバーで話しているところなんです。そのころには竹内理事長も私も卒業をして、現役ではないんですが、竹内理事長として守口市門真が担当するならどう変わっていくべきだと思いますか？

竹内…先ほど松下理事長もおっしゃったように、対内としてのやる価値は間違いなくあると思います。メンバーの意欲を高めるためには、方向性をもって成長していくことが必要であると思っています。また、都市としては単純に財政効果もありますし、交流人口も増えるというメリットもあります。結果として、守口市門真青年会議所のPR





るのかなという想像はしています。

ブロック大会に必要な会場とそのメリット

神田…実際に枚方青年会議所さんは枚方市総合文化芸術センターや、河川敷などの会場を検討しているのですが、そこが枚方で一番の中心地なのですか？

松下…そうですね。今、河川敷の案も出ているのですが、まだ確定しているわけではありません。コロナの時期で検討をしていたというのもありますが、他に枚方駅周辺の公園でという案もあります。コロナ以前では、枚方まつりをその公園で開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、今年は8月26・27日に河川敷でやりましょうという話になりました。枚方まつりは3年ぶりの開催となります。例年、ブロック大会は9月の後半に開催してい

にもなるし、まち全体も盛り上がると思います。先日、開催された近畿地区大会とかでもたくさんの方々が来られて楽しんでおられましたし、もし、守口門真で開催できれば、同じ感じにな

るので、まだ暑いのかなという懸念もありますし、いろいろ模索中ではあります。どこで開催するのかに関してはこの夏以降にはお答えできるのかなと思います。

竹内…ブロック大会という大きな大会を開催するためには、何会場くらい必要でしょうか？門真市だったら、ラクタブドームがあり、数千人収容可能で、守口市民体育館も一番広いところで千人以上は収容できます。

松下…千人単位で収容できる会場については、枚方市総合文化芸術センター大ホールで400人くらいです。守口門真青年会議所は2市にまたがっているのですが、2つの会場で割ったら良いのではないかと思います。メインフォーラムとその他の会場を2市で分けて、両市2つの魅力を見れるような方向で考えたら面白いかもしれませんよ。交通アクセスが良いところを選び、守口と門真の魅力が見れるというようにすると良いと思います。

神田…通常は1市で開催されていることから、2市で開催することによるデメリットを魅力に変えることは良いことですね。

竹内…2市を移動することで経済効果も出ますね。移動すればするほど、買い物ができる範囲も広がりますし、公共交通機関とかも喜ぶと思います。

松下…そういう考え方も面白いかと思えます。2028年に開催が実現できたら、今私達が話しているアイデアや、目標ができますね。そこも大きなメリットですね。

まちの魅力

神田…枚方市の魅力は何なんですか？

松下…一つに歴史があります。今年開催する枚方まつりの会場に向かう道には、駅から抜けて歴史街道というものがあります。また、40万人都市のベッドタウンということもあり、バスや電車も多く交通の便が良いのも魅力の一つです。

行政への協力依頼



神田…JCとして枚方市全体を見て、ここでフォーラムができる、ここでフェスタができる、ここでにぎわいを出してお金も落としてもらえらんじやないかとか、様々なことをお考えになられた

と思います。そのためには行政の協力が必要ですが、行政としてはブロック大会の開催についてはどうお考えなのでしょうか。

松下…去年、行政とはブロック大会を枚方で開催したいというお話をしましたが、本当に大歓迎だとおっしゃっていただきました。私達は、行政との交流を毎年おこなっていました、去年もおこないました。その時に枚方市長ともお話ししまして、やはり若い力が必要だと、どんどん面白いことをやってほしいとおっしゃっていただきましたし、まつりに関しても行政には協力していただいております。まちに活気があふれることに関しては、全面的に協力するといった感じですが、場所に関しても、市のルールは勿論ありますが、いろいろ相談させていただいて決めさせてもらっています。

枚方市の課題

神田…枚方市の課題を教えてください。

松下…まちは新しくなっていくが、古き良き時代のもの、どんどん消えていってることが課題だと思っています。そこに魅力がない訳ではなく、全体的に考えて言うと枚方に対して郷土愛がないというわけではないと思うのですが、他人に対して興味がないというかわりが薄くなってきているんじゃないでしょうか。昔は集まってくるのが当たり前だったのが、無くなってきていますし、多種多様になってきたこと

も原因の一つかと思います。野球やサッカー、何でもそうですが選べる時代になってきているので目的が変わってきているのかなと思います。どの団体も地域に根付いているので、最終的には地域を活性化させたいという目的は一緒なんですよね。僕はそういうところと一緒に調和させていきたいなと思います。

北河内市の誕生？

松下…少し話はかわりますが、JCI守口門真は2市にまたがっていて、行政は別々なのですか？

竹内…行政は別々で、JCとしては一つなんです。青年会議所、商工会議所、消防組合などは両市をまたがっていますが、市の合併については、住民投票で否決となりました。さいたま市も大宮市、浦和市などありましたが、JCが先駆けて合併し、その後

存在するJCが先に合併して、後に北河内市ということですか？

竹内…そうです。北河内青年会議所です。これから何十年後になるか分からないですけど、そういう自治体の在り方を考えることができるのもJCIのメリットですね。北河内の7市が合併すれば、政令指定都市に指定される人口になります。大阪市のような大規模な都市になりますよね。もちろんメリットもデメリットもあるとは思いますが、いつかそういう時代もくるかもしれません。以前、歴代理事長と話していて、青年会議所というのは、まちの在り方も考える団体なんだって教えてくれました。

松下…当時の先輩方は、先にJCからやっている、俺たちはこうするんだって形でやっていかれたのかなと思います。団体でまちを動かしていくとする力があるっていうのはすごいですね。そういう大きなことをやっていくには、市民の方の気持ちが大変なので、ずっと前からしっかり動いていく必要がありますね。ブロック大会も同じで、JCを起点にして様々な団体とともに、まちを盛り上げることは素晴らしいですね。

神田…そうですね。まちを描くことができるのもJCの魅力だと思います。本日は貴重なお話ありがとうございました。



併し、その後にさいたま市という自治体がありました。私達も自治体の在り方を考えるのであれば、北河内市もその一つだと思います。

松下…北河内に

例会・事業報告

7月2日～3日 近畿地区大会 高槻大会

今大会では、守口門真青年会議書としてブース出店をおこない、門真市の名店「お喜奈」とコラボしたモカの焼印が入ったどら焼き「モカどら」を販売し、来場された方へ守口市・門真市のPRを行いました。



7月9日 JCカップ 大阪大会

花園の地にて開催された大阪大会には、守口門真大会で勝ち抜いた「ガンバ門真ジュニア」が出場しました。結果は、初出場ながら見事優勝し大阪府代表として近畿大会和歌山大会への出場の切符を手に入れました！



7月12日 FM Hanako【SNSについて】 担当：未来創造テルテル委員会

今放送では、インスタライブを同時に行い、「普段よく使うSNSは何か」を視聴者に問いかけながら放送を行いました。私達の周りでは、すでにSNSに疲れて全部削除した人もいたという話もあり、今後のSNSの有効活用方法をなどを考える有意義な時間を過ごしました。



7月23日 7月臨時総会・総会懇親会

臨時総会がホテルアゴーラ大阪守口で開催され、無事、全議案承認可決いたしました。次年度の発表もあり、新たなスタートを切ることができるように、本年度の残りも守口市、門真市の未来につながるよう邁進いたします。



臨時総会後には、総会懇親会を行いました。普段からお世話になっている守口門真JCシニアクラブの先輩諸氏との交流を図ることもでき、次年度の藤井理事長予定者、理事構成メンバーのお披露目を行うことができました。



7月15日～17日 サマーコンファレンス

横浜で行われたサマーコンファレンスに参加してきました！様々なフォーラムが用意されていて、メンバーにとってたくさん学ぶ機会がこの大会にはあります。目玉は岸田首相が来られ、中島会頭との対談がありました。



そこでは、中島会頭から、「新しい資本主義」に向けた政策提言もあり、改めてJCのスケールの大きさを感じることができました！

例会・事業予定

8月27日 8月度例会【青年よ！未来を知ろう！】

守口市・門真市の小学5年生を対象に「2050年の未来」をテーマにした絵画を募集し、選考のうえ、当会が設定する賞を受賞した方をお招きします。また、内閣府による「ムーンショット型研究開発制度」が策定された背景を内閣府職員から講演していただいた後に内閣府・守口市、門真市両市教育委員会の方と、メタバース空間でディスカッションをしていただきます。さらに、その後、最先端のARスポーツも体験していただき、副賞では一生経験出来ないかもしれないほど貴重な体験をしてもらいます。

FM MORIGUCHI 82.4

FM HANAKO

FM HANAKO 「守口門真 JC のモカチャンネル」

毎月第2火曜日 18:00 ~ 18:30 放送中!!

新入会員募集中!

青年会議所とは

各地の青年会議所の事を「LOM(ロム)」と呼び、年齢は20歳~40歳までとする会員制の団体です。世界では、128の国と地域に活動拠点がおかれ、Junior Chamber International(JCI.国際青年会議所)として、次世代を担う経済人、社会活動家を育成する機関となっています。

日本JCの理念は、1950年に採択された「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、

- ・個人の修練(トレーニング)
- ・社会への奉仕(サービス)
- ・世界との友情(フレンドシップ)

の「三信条」を日々の運動と活動を行うなかで、磨いていきます。

こんな方々も会員でした

世界編

ジョン・F・ケネディ 元アメリカ大統領
ビル・クリントン 元アメリカ大統領
ジャック・シラク 元フランス大統領
ビル・ゲイツ マイクロソフト創設者

日本編

小泉 純一郎 元内閣総理大臣
麻生 太郎 元内閣総理大臣
森 喜朗 元内閣総理大臣
石原 慎太郎 元東京都知事
小泉 進次郎 衆議院議員
高須 克弥 高須クリニック院長
鳥井 信一郎 元サントリー会長

その他多くの著名人が会員でした。

一般社団法人 守口門真青年会議所

〒570-0038 大阪府守口市河原町 10-15 テルプラザ 2 階 217

TEL : 06-6998-0781

FAX : 06-6998-0782

E-mail : office@morikado-jc.com

HP : <http://www.morikado-jc.com>



Official Site

